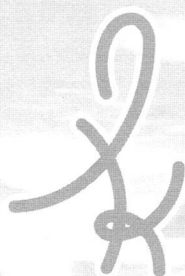


市川市芸術祭・文化祭 参加

第329回 市 響

合唱の集い

2007



平成19年10月21日(日)

午後2時開演

市川市文化会館大ホール

主 催 市川交響楽団協会

共 催 市 川 市

後 援 ヤマザキ製パン(株)・伊藤楽器(株)

プログラム

市川混声合唱団
行徳混声合唱団

指揮 山崎 滋
ピアノ 鈴木 珠美

混声合唱曲「島よ」

作詩 伊藤海彦
作曲 大中 恩

休憩

Die Schöpfung オラトリオ「天地創造」より抜粋

ジョセフ・ハイドン作曲

指揮 山崎 滋
ソプラノ 西野 薫〔ガブリエル〕
テノール 久住 庄一郎〔ウリエル〕
バリトン 浦野 智行〔ラファエル〕
チェンバロ 佐藤 麻衣子

合唱 市川混声合唱団
行徳混声合唱団

管弦楽 市川交響楽団

練習ピアニスト 鈴木 珠美

Erster Teil

1. Die Vorstellung des Chaos _____
2. Rezitativ und Chor _____
3. Arie und Chor (Uriel) _____
4. Rezitativ (Raphael) _____
5. Solo mit Chor (Gabriel) _____
8. Rezitativ (Gabriel) _____
9. Arie (Gabriel) _____
12. Rezitativ (Uriel) _____
13. Rezitativ (Uriel) _____
14. Terzett und Chor _____

第1部

- 序奏 (混沌の表象)
叙唱と合唱 (ラファエル・ウリエル)
アリアと合唱 (ウリエル)
叙唱 (ラファエル)
合唱つき独唱 (ガブリエル)
叙唱 (ガブリエル)
アリア (ガブリエル)
叙唱 (ウリエル)
叙唱 (ウリエル)
三重唱と合唱 (ガブリエル・ウリエル・ラファエル)

Zweiter Teil

23. Rezitativ (Uriel) _____
24. Arie (Uriel) _____
25. Rezitativ (Raphael) _____
26. Chor und Terzett _____

第2部

- 叙唱 (ウリエル)
アリア (ウリエル)
叙唱 (ラファエル)
合唱と三重唱

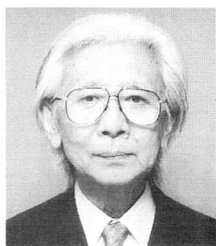
Dritter Teil

27. Rezitativ (Uriel) _____
30. Duett (Adam und Eva) _____
31. Rezitativ (Uriel) _____
32. Chor _____

第3部

- 叙唱 (ウリエル)
デュエット (アダム・イヴ)
叙唱 (ウリエル)
合唱

ご挨拶



皆様、ようこそお越しくございました。

市川交響楽団協会は年間に亘り、市との芸術祭の共催によるコンサート等、地域に於ける活動を展開しておりますが、本日は市川混声合唱団、行徳混声合唱団の合同の「合唱の集い」でございます。昨年のモーツァルト「レクイエム」に引き続き、市川交響楽団との共演で「天地創造」を取り上げました。オーケストラとの共演は規模や、費用の点でなかなか、実現が難しいのですが、同じ協会団体の仲間であることで出来るのです。ソリスト陣には、ますます円熟味を増している地元市川の西野薫さん他、適役を揃え、出演していただきます。本年、当協会の活動予定としては、11月4日(日)行徳文化ホールで市川交響吹奏楽団による「ふれあいコンサート」、年末12月2日(日)は恒例の市川交響楽団の「ファミリーコンサート」が当大ホールにて本日のタクトの山崎滋氏のもとで行われます。市混、行混の予定として来年の3月29日(日)に行われる、全国の若者が集う「日本青少年交響楽団コンサート」(当大ホール)に歓迎演奏として、市響ジュニアオーケストラと出演し、日本の名曲メドレーを歌います。皆様、どうぞ、本日の演奏を、お楽しみいただくと共に、市川交響楽団協会をますますご支援、ご鞭撻下さいますようお願いし、ご挨拶といたします。

市川交響楽団協会理事長 よこた ゆきお 横田 行雄

プロフィール

指揮 やま さき しげる 山崎 滋



東京生まれ。東京芸術大学指揮科にて、指揮を金子登・佐藤功太郎両氏に師事、またピアノを村山信子・竹尾聡子、ヴァイオリンを山岡耕筈、スコアリーディングをH・ビュイグ・ロジェ、チェンバロをD. ヘルマン各氏に師事。在学中より二期会オペラの合唱・副指揮者として活動を始め、小澤征爾・若杉弘氏等のアシスタントを数多く努めるほかオペラ研究生スタジオの講師として後進の指導にもあたる。

日本合唱協会第104回定期演奏会「フランス音楽の夕べ」でデビュー。バロック音楽にも造詣が深くマタイ研究会管弦楽団・同合唱団を指揮したバッハ「マタイ受難曲」全曲のCDが1992年に発売され好評を博した。新国立劇場(オペラハウス)の開場に伴いパイロイト音楽祭に派遣され、N. パラッチュ氏に師事。同劇場の開場記念公演「ローエングリン」では同氏のアシスタントを務める。2000年より新国立劇場の専属となり、オペラ

を中心に活動の巾を広げている。日本指揮者協会会員。

ソプラノ にし の かおる 西野 薫



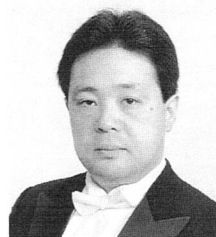
東京芸術大学卒、同大学院修士課程修了後、1989～1991年までイタリアに留学。卒業時、成績優秀者として読売新人演奏会出演。NHK新人洋楽オーディション合格、日本モーツァルト音楽コンクール第1位。日本声楽コンクール第2位及び田中路子賞受賞。奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。オペラでは「こうもり」のアデーレ、「ドン・ジョバンニ」のツェルリーナ、「コシ・ファン・トゥッテ」のデスビーナ、「シンデレラ」のクロリンダ、新国立劇場では「ヘンデルとグレーテル」のグレーテル、藝大新奏楽堂オープニングオペラ「魔笛」のパパゲーナ、パミーナ、「電話」のルーシー、「カルメン」のミカエラ、「愛の妙薬」のアディーナ、「リゴレット」のジルダ、「奥様女中」のセルピーナ、「夢遊病の女」のアミーナなどさまざまなオペラに出演する。またオラトリオでは「モーツァルトのレクイエム」「フォーレのレクイエム」「ドイツレクイエム」「メ

サイア」「第九」「天地創造」など数多く出演する。ウイナーワルツにも高い評価を受け「春の声」はヨハン・シュトラウス世界大会で歌い絶賛をあげる。

さらに日本の歌の分野でも常に高く評価を得ており、無伴奏の「うぐひす」は特に多くの人から絶賛されている。NHK FM「名曲リサイタル」、NHK BS他、数多く出演する。

現在、二期会会員、日本声楽アカデミー会員、2003年市川市民文化奨励賞受賞

テノール く すみ しょう いちろう 久住 庄一郎



東京生まれ。声楽家である父の指導のもと声楽を始め、東京芸術大学音楽学部声楽科へ入学。学部4年の「芸大メサイア」ではソリストを務める。卒業後、同大学大学院修士課程に進み、ベートーヴェン「第九」や、バッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」などの宗教曲と、ドイツ歌曲を中心とするレパートリーで演奏活動を開始。1990年渡独。ハンブルク、ケルン、ボンなどを経て1992年より明治安田クオリティ・オブ・ライフ財団奨学生及び文化庁在外研修員としてブレーメン国立芸術大学音楽部声楽科に在籍する一方、北ドイツ諸都市を中心にヨーロッパ各地で演奏活動を展開。ハンブルク、ザルツブルク、ウィーン、ローマ等でのバッハ「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」「短調ミサ」、メンデルスゾーン「エリア」等、数多くの演奏会に出演し好評を博す。1993年に東京芸術大学大学院修士課程を修了。1997年にはブレーメン芸術大学におけるドイツ演奏家国家試験に最優秀の成績で合格、同大学を卒業。帰国後は、宗教曲・歌曲のスペシャリストとして活躍中。これまでに

須賀靖和、多田羅迪夫、鈴木寛一、小松英典、コルト・ガーベンの各氏に師事。現在、千葉大学教育学部音楽教育講座准教授。

バリトン うらの ち ゆき 浦野 智行



東京芸術大学で、はじめホルンを専攻、後に声楽に転向。日本音楽コンクール、奏楽堂日本歌曲コンクールなど、数多くの入賞歴を持つ。透明かつ柔らかい声と透徹したテキスト解釈で、安定した歌唱をみせている。オペラ、オラトリオの分野で活躍する一方、歌曲にも力を注ぎ、特にロシア歌曲の歌唱、解釈では高い評価を得ている。バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして、シュツ「イエス・キリストの十字架上の七つの言葉」、バッハ「ヨハネ受難曲」のイエス役、「マタイ受難曲」のアリア、ワグナー編曲によるベートーベンの「第九交響曲」の独唱のほか、カンタータ・プロジェクトのソリスト(いずれもBIS)として活躍中。2004年6月発売のCD「トルストイのワルツ～ロシア文豪の音楽～」(キングレコード)に歌曲で参加。音楽誌上で好評を得る。



さとう まいこ
チェンバロ 佐藤麻衣子

国立音楽大学音楽教育科卒業。東京藝術大学古楽科卒業。芸大在学中バッハ・カンタータ・クラブに所属し、小林道夫氏のもと多数のバッハ作品を学ぶ。第53回芸大メサイアにて通奏低音（チェンバロ）を務める。ピアノを故田中希代子、佐藤俊、高市貴久枝、チェンバロを鈴木雅明、辰巳美納子、和声楽を山口博史の各氏に師事。ヘンデル「メサイア」、J.S. バッハ「ヨハネ受難曲」「マニフィカト」カンタータ各曲、ヴィヴァルディ「グロリア」などの通奏低音奏者として演奏に参加する他、各地において様々な演奏会やソロ、アンサンブルまた合唱伴奏でも活動を行っている。聖学院メサイア合唱団伴奏者、ミュージックアカデミー東京講師。



すず き あけ み
ピアニスト 鈴木珠美

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノを故クロイツァー豊子、篠井寧子、村松庸子の各氏に、指揮を高階正光氏に師事。国立音大同調会コンサート、市川市文化会館新人演奏会にて演奏。家永音楽事務所ピアノ・オーディション合格。同主催ジョイントリサイタルではスクリャービン、ラフマニノフ、リストの諸作品を演奏し、好評を博す。モーツァルト「ピアノ協奏曲第21番」、グリーグ「ピアノ協奏曲イ短調」、ストラヴィンスキー「ペトルーシュカ」を市川交響楽団と共演。伴奏・室内楽奏者としても活躍し、R. フリーダー氏（ウィーンフィル首席チェリスト）、ソプラノの木村珠美氏をはじめ、多くの共演がある。故村上正治先生の御指導下より、市川混声合唱団、行徳混声合唱団のピアニストを務めている。

曲目紹介

混声合唱曲「島よ」——市川混声合唱団・行徳混声合唱団

合唱の名曲に、市川混声合唱団と行徳混声合唱団の総勢80人が、挑戦しました。昨年末から、それぞれの団で練習を重ね、最後に両団が合同で声合せをしました。

四方を海に囲まれた私たちには、なにかしら、島に関する思い出があります。この曲のみずみずしいメロディー、生き生きとした詩には、練習の当初から感動しました。孤独な島、激しい島、穏やかな島、それらはみな、私たちが持っている心なのでしょう。

この曲の心、この詩の心が、歌う私たちを通してどのくらい皆さんの心を打つことができるのでしょうか。どきどきして舞台上に立っています。ごゆっくり、お楽しみください。

「島よ おまえは 私ではないのか 散り散りの、人という名の 儂い島——私ではないのか——島よ」と呼びかけて、今年の合唱の集いは終わります。

「天地創造」

ハイドンのすべての創作の頂点に立つのが「天地創造」、「四季」という2つのオラトリオだと言われています。

「天地創造」は晩年のハイドンを代表する作品で、彼の作曲技法の総決算のような作品となっています。この曲は大きく3部から構成されており、「天地の創造」と「エデンの園」の様子について歌い上げています。神による「天地の創造」は6日間にわたって展開され、7日目は「休まれた」のです。

第1日…天・地・光の創造

第2日…大空・雲・水の創造

第3日…陸・海・青草・種をもつ草・果樹の創造

第4日…大きい光（昼）・小さい光（夜）・星の創造

第5日…鯨・魚・鳥の創造

第6日…家畜・獣・人の創造

そして7日目にあたる3部は「楽園でのアダムとエヴァ」の様子を通して、このすばらしき人間を創造した神への感謝がテーマです。

天地創造(訳詞)

第 1 部

1. 序奏

2. 叙唱と合唱

ラファエル はじめに神は天と地を創造された
地は形なく 空虚だった
闇が深淵のおもてを覆っていた
合唱 神の霊が水のおもてを動いていた
神は言われた
光あれ と すると光があった
ウリエル 神はその光を見て よしとされた
光と闇とを 分けられた

3. アリアと合唱

ウリエル いまや聖なる光の前に
暗黒の暗き影は消え失せた
第一日となった
混乱は退き
秩序が芽生えた
混乱は退き
地獄の亡霊の群れは
恐れおののき 深き淵を
永劫の夜にむかって
墮ちていった
合唱 絶望と激怒と恐怖は
墮ちてゆく亡霊とともに去り
絶望と恐怖は 亡霊とともに去り
新しい世界が
神の御言葉により現れ出た
ウリエル 地獄の亡霊たちは 恐れおののき
深き淵を墮ちていった
絶望 怒り 恐れは亡霊と共に去り
合唱 新しい世界が
神の御言葉により
新しい世界が現れ出た

4. 叙唱

ラファエル 神は大空を造り 大空の下の水と
大空の上の水を分けられた そし

てそのようになった そのとき激
しい嵐がふき荒れた
雲は風の前の粉殻のように飛び
火のような稲妻が大気を切り裂
き 雷鳴がおそろしげにあたり
轟いた とうとうと溢れる水の流
れから 神の御心により すべて
のものに生氣を与える雨が すべて
を壊しつくす驟雨が 軽やかに
柔らかな雪が現れ出た

5. 合唱つき独唱

ガリエル 喜びに満ちた 天の民は
驚きをもって 御業を眺める
そして 彼らから高らかに
神を讃える歌が
合唱 二日目を讃える歌が 響き渡った
彼らは高らかに 神を讃える歌が
ガリエル 二日目を讃える歌が 響き渡った
天の民は神の御業を 驚き眺める
神と二日目を讃える歌が
高らかに響き渡る
合唱 天の民は神の御業を 驚き眺める
彼らの歌声が 高らかに響き渡る
神と二日目を讃える歌が
神を讃える歌が 高らかに響き渡る

8. 叙唱

ガリエル 神は言われた 地は青草を芽生えさせ
実を持つ果樹を芽生えさせよと
そして そのようになった

9. アリア

ガリエル 野はさわやかな緑で 目を楽しませ
花々の優しい装いは
優美な眺めを引き立てる
ここに草の香りが立ちのほり

かしこに傷を癒す薬草が芽生える
傷を癒す薬草が芽生える
枝は果実の重みにたわみ
森は涼しい天蓋となり
険しい山々の頂きは
鬱蒼たる森に覆われる

12. 叙唱

ウリエル 神は言われた 昼と夜とを分け
地に光を与えるため 天空に光あれ
季節のしるし 日のために
年のために 光あれ

13. 叙唱

ウリエル 輝きに満ちて 太陽は光を放ちつつ上
がる歓喜に溢れる花婿 誇り高く
己が道を行って行く ひそやかな
足取りで ほのかな光をみせながら
月は静かな夜をしのび歩く
はてしなく広がる天空を 黄金の
星々が飾る
神の御子たちは 天上の歌で四日
目を告げ 神の御力を高らかに告
げ知らす

14. 三重唱と合唱

合唱 天は神の栄光をあらわし その御
手の業は 大空の姿にあらわれる
ガリエル この日は 訪れくる日 消え去
った夜は 訪れくる夜に それを伝
えおくる
ウリエル 天は神の栄光をあらわし その御
手の業は 大空の姿にあらわれる
その言葉は世界の果てにおよび
耳という耳に 響きわたり
ラファエル 舌という舌に のせられた

第 2 部

23. 叙唱

ウリエル 神は御自身に似せて 人を創造さ
れた 男と女を造られ 生命の息
を吹き入れた そうして 人は生
きるものとなった

24. アリア

ウリエル 威厳と気品をまとい 美と力と勇
気に恵まれた 男にして自然の王
である人間が現れた 広く秀でた
崇高な額は 智恵の深い心を告げ

澄み切った瞳から 輝き出るのは
神の伊吹と似た姿
胸には彼の為に造られた妻が
優しく 愛らしく寄り添う
朗らかな無垢な心で
魅力溢れる春の姿をした妻は
彼に愛と幸福と喜びを
微笑みのうちにもたらす

25. 叙唱

ラファエル 神は全ての物を御覧になった
天使は六日目の終わりを讃えた

26. 合唱

合唱 神のみ いと高く崇高であられる
神の御名を讃えよ！
神の尊き御名を讃えよ ハレルヤ！
合唱 大いなる御業は成就した
我らの歌は神の賛美にあり！
全てのもの 神の御名を讃えよ

第 3 部

27. 叙唱

ウリエル ばら色の雲をやぶり
甘美な調べと共に 美しい朝が現れる
天から清らかな調和の響きが
地に流れ落ちる
幸なる夫婦が手をたざさえている
二人の瞳から感謝の思いが響く
二人は声高らかに神を讃える
さあ 我らも彼らの歌に合わせよう！

30. テュエット

アダム 優しい妻よ！
あなたといれば 時は安らかに過ぎ
全ての時が歓喜となり
いかなる不安にも邪魔されない
イヴ 愛しい夫よ！
あなたといれば 心は喜びに漂い
私の生命はあなたの物に
あなたの愛は私の物に
アダム 優しい妻よ 愛しい夫よ あなた
といれば

イヴ 時は安らかに過ぎ 心は喜びに漂う
全ての瞬間は歓喜となる
優しい妻よ 愛しい夫よ
私の生命はあなたの物
優しい妻よ 愛しい夫よ あなたの
愛は私の物
霧を漕いだ朝 なんと生気に満ち
たことか
涼しい夕べ なんと爽やかなことか
果実の液の なんと英気に満ちた
ことか
花の甘い薫りの なんと魅惑的な
ことか
しかしあなた無しでは 何になる
うか
朝の露も 夕べのそよ風も
果実の液も 花の薫りも
あなたと共に 全ての喜びは高まり
あなたと共に それを重ねて楽しもう

あなたと共にあれば 生命は至福
に満ち
生命の全てを あなたに捧げよう

31. 叙唱

ウリエル おお幸なる夫婦よ
欲や邪悪な心に誘惑されなければ
汝らは常しえに幸である

32. 合唱

合唱 神を歌おう 全ての声よ！
神の全ての御業に感謝しよう
神の御名を讃えるために
こそりて賛美の声を響かせよう！
神の栄光が常しえにありますように！
アーメン！ アーメン！
神の栄光が常しえにありますように！
アーメン！

本日の出演者

市川混声合唱団

ソプラノ

岩佐 敦子
小田切幸子
蚊野 侑子
桑村 和子
小暮 訓子
塚本 恵子
中野 かよ
前原 敏子
松本 芳枝
矢島 陽子
山本 桂子
渡辺 由美

アルト

石川 襟子
大塚美千代
大村麻奈美
小野百登子
金子まち子
北方 静
小松崎幸子
篠田 妙子
白取 博子
鈴木 久子
内藤富士子
西井 玲子
服部真知子
牧野真奈美
宮内 保子
横塚 英子
渡辺 和子

テノール

岡田光太郎
金子 肇
金田 輝夫
久米 英広
桑原 磐男
篠田 要衛
芳賀 宣仁

バス

阿部 晃
上垣 晃
岡本 慎一
大辻 康允
杉田 仁
樋口 進
平野 迪彦
長谷川康啓

行徳混声合唱団

ソプラノ

東 孝子
阿部都志子
川又 京子
鈴木 幸子
鈴木 紫麿
田中 理恵
辻本 富子
徳永 京子
中西 双葉
中村 聡子
橋本 晴美
林 紀世美
古谷ヤス子
松本 孝子
村山 典子

アルト

安藤 照子
石井 淑子
伊藤 和子
金島 優子
佐藤 和子
永野 幸子
野瀬富美子
藤井 礼子
横野セキヤ
渡邊佐江子

テノール

加藤 芳明
名倉 秀治
藤田 正明

バス

石井 省二
井原 安彦
加藤 正行
神田 春彦
中川 保典
古畑 功

市川交響楽団

コンサートマスター 立田 祥子

第1ヴァイオリン

石本 恵理
井田ひとみ
大橋 一郎
笠松 秀臣
小林 吉範
鈴木 薫
武藤 敦子

第2ヴァイオリン

伊藤枝里子
鎌田 真貴
佐分利幸江
戸川 悠
富田八江子
秦 一宣
溝田 範子
吉岡 一郎

ビオラ

内田 綾美
大橋かおる
鈴木亜矢子
高野 重樹
奈良林弘子
若林 繁

チェロ

倉澤 倫子
小松 高明
日澤 優
福原 耕二

コントラバス

荒木 夏奈
上村 啓介
神代 順子

フルート

大坂かおり
佐藤 洋行
篠原 梨恵

オーボエ

二村 直子
本間 広樹

クラリネット

時田 雄
松村由美子

ファゴット

伊吹 直子
遠藤由紀子
金坂 哲

ホルン

潮見 恵子
嶋村 恒夫

トランペット

安藤 宣明
※中川 聡

トロンボーン

新井 恵美
坂田 圭
佐野 義人

打楽器

都紫 裕

※は賛助出演

団員募集

3年後に60周年(市川混声)、30周年(行徳混声)を迎えるにあたり、充実した内容を予定しています。この記念すべき機会に是非ご見学、ご入団を!! 団員一同、心からお待ちしております。

※ホームページは合唱団名で検索できます。

- 市川混声合唱団 毎週木曜日 PM6:50～ 於:市川公民館・他
問い合わせ 047-339-3554(篠田)
- 行徳混声合唱団 毎週火曜日 PM6:50～ 於:行徳公民館
問い合わせ 047-397-7279(古畑)